

横浜市介護支援専門員連絡協議会 連絡協議会議事録

会議名	平成27年 10月 第5回 定例会		
開催日時	平成 27 年 10 月 16 日(金)	19:00～20:45	開催場所 横浜市社会福祉センター8階
議 題	1	「グリーンワーク」を学ぶ	
	2	情報提供	
	3	ブロック会議の報告	
	4	西部・総会実行委員会	
	5	次年度の活動内容と予算について	
	6	各委員会より	

No	議 題	内 容
1	情報提の仕組みに対する提案	三澤氏より サイボウズを利用して各区情報の周知を図るように心掛ける。
2	情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中チームの設置について 健康福祉局 石原係長より ⇒別添 資料参照 ・アローチャート学会の後援依頼 三澤氏より。7/11,12 神奈川で開催。場所は市従会館にて ・済生会東部病院医療連携協議会 村上氏より。次期委員を東部5区(鶴見、都筑、港北、青葉、緑)より選出。 また、県協理事も4月定例会にて選出予定。村上氏⇒ ・日本ケアマネジメント学会 みなとみらいにて開催 柏木代表より。定例会でパンフレット配布。18区代表へ(南、旭、港北、緑区はパンフレット不要)
3	ブロック会議の報告	東、南、北ブロックより発表。 詳細は別添 各ブロック会議録参照
4	西部・総会実行委員	小松氏より 総会の準備は順調。再度総会の周知をお願いします。 各区の参加人数を西部ブロック長佐藤氏まで報告をお願いします。 総会の出席者がだんだん減ってきている。 ⇒周知方法を考える。 総会資料は 4/15 印刷にかけます。
5	次年度の活動内容と予算について	柏木代表より <ul style="list-style-type: none"> ・制度改正に伴う提言書の作成。 ⇒項目に関しては各区で分担 ・横浜市局はYCMに情報提供すれば末端の居宅まで情報がいきわたっているが実際はそうではない。 ⇒周知できる方法を考える。 例)旭区は会費をもらわず運営している。そのため旭区内の全事業所が会員対象としてFAXにて周知している。 ・区代表の皆さんがやりたいことを行いたい。 ・次期代表選びの仕組み作りをしたい。

No	議 題	内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・H26 年度 会計報告は次回書面にて報告。 ・来年度の予算についての見直し検討。 ・協賛団体 15社⇒27社へ(3/20 現在)。
6	各委員会より	<ul style="list-style-type: none"> ・広報委員 小松氏より。 <p>YCMホームページに研修をUP出来る。 ホームページ掲示板に研修一覧を載せ周知率をUPさせたい。 各区の代表交代時は書類提出お願いします。</p> <p>* 時間の関係で以降の委員会からの発表は割愛。</p>